

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月14日
東

上場会社名 株式会社コマースOneホールディングス 上場取引所
 コード番号 4496 URL <https://www.cm-one.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 岡本 高彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理本部長 (氏名) 清水 究 (TEL) 03(6261)6677
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	910	1.3	130	△15.5	161	50.8	93	129.2
2025年3月期第1四半期	898	3.8	154	29.3	107	△22.2	40	△50.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 143百万円(301.5%) 2025年3月期第1四半期 35百万円(△59.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	13.10	—
2025年3月期第1四半期	5.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,546	2,592	72.6
2025年3月期	3,471	2,523	72.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 2,575百万円 2025年3月期 2,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	11.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,387	18.8	665	4.2	673	59.0	485	429.6	68.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 3社(社名) 株式会社コマースコネク ト
 株式会社PINES 、 除外 一社 (社名) 一
 株式会社Newrona
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	7,193,400株	2025年3月期	7,193,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	101,449株	2025年3月期	76,349株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	7,104,079株	2025年3月期1Q	7,193,351株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、EC事業者のためのビジネスインフラとなるECプラットフォームを提供する企業グループとして事業活動を行っております。当社グループの主要な事業領域となる、国内EC市場は、販売商品の多様化、市場参加者の増加、物流事業者による配達時間の大幅な短縮化、SNSによる情報流通量の増加等を背景に継続的な成長をしてまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急成長した国内EC市場は、経済活動が正常化するにつれて、成長が緩やかになりましたが着実に成長を続けております。消費者においては、新たなライフスタイルやワークスタイルの定着も見られ、時流に沿ったビジネス展開が求められるようになりました。このような変化の激しい市場で課題を抱える事業者を支援するため、当社グループでは、店舗売上の向上につながるオプション・アライアンスサービスの拡充やECコンサルティング事業への参入、ソーシャルメディア（SNS）とECを組み合わせたソーシャルコマースへの対応、バックオフィスの業務効率化につながる、生成AIを活用したソリューションの展開などにより事業領域を拡大しております。当社グループは、EC事業に関連する事業領域を積極的に拡大しながら「テクノロジーを活用する人の力を最大化させるプラットフォーム」であることを目指しています。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間において当社グループは、市場成長に伴う売上高の確保を目指すとともに、今後の市場環境に適応し事業領域を拡大するべく、成長投資を積極的に行いました。

<株式会社フューチャーショップ>

「futureshop」を提供する株式会社フューチャーショップは、「futureshop」の機能向上を実施、利便性向上のため、オプション・アライアンスサービスの拡充など、EC事業者の成長を支援する機能向上やサービスの拡充を引き続き行いました。このような成長投資のもと、売上高は堅調に推移し対前年同期比では増収増益となりました。

<株式会社ソフテル>

「通販する蔵」を提供する株式会社ソフテルは、顧客ニーズの高いカスタマイズ案件を重点的に提案しました。一方で大手モールの仕様変更による保守工数の増大と、これに伴うエンジニアコストが増加し対前年同期比では減収減益となりました。

<その他>

株式会社空色については、新規ソリューションの開発を進めております。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績及び主要な連結子会社の業績は、下表の通りとなりました。

(連結業績)

(単位：千円)

	2025年3月期 第1四半期 (累計)	2026年3月期 第1四半期 (累計)	増減額	増減率 (%)
売上高	898,956	910,975	12,019	1.3
EBITDA	183,642	162,337	△21,305	△11.6
営業利益	154,688	130,786	△23,901	△15.5
経常利益	107,367	161,915	54,547	50.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,599	93,051	52,451	129.2

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

〈主要な連結子会社の業績〉

(単位：千円)

		2025年3月期 第1四半期 (累計)	2026年3月期 第1四半期 (累計)	増減額	増減率 (%)
㈱フューチャーショップ	売上高	663,247	706,388	43,141	6.5
	営業利益	201,723	202,970	1,247	0.6
㈱ソフテル	売上高	216,254	215,701	△553	△0.3
	営業利益	20,835	16,661	△4,174	△20.0

※当社の連結子会社でありましたSAMURAI TECHNOLOGY㈱は2025年1月1日をもって㈱ソフテルが吸収合併しているため、㈱ソフテルの売上高及び営業利益は、2025年3月期期首に合併が行われたと仮定して算出しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産につきましては、3,546,055千円となり、前連結会計年度末に比べ74,532千円増加いたしました。流動資産は2,296,530千円となり、前連結会計年度末に比べ82,538千円減少いたしました。これは、主に子会社株式の取得により現金及び預金が282,703千円減少したことによるものであります。

固定資産は1,249,524千円となり、前連結会計年度末に比べ157,071千円増加いたしました。これは、主に株式会社PINESの新規取得によりの前払金86,555千円増加したことや保有する台湾株式の時価上昇等により投資有価証券が73,316千円増加したことによるものであります。

負債につきましては、953,727千円となり、前連結会計年度末に比べ5,420千円増加いたしました。これは、主に未払法人税等が56,149千円減少した一方、前受金20,067千円の増加や台湾株式の時価上昇等に伴い繰延税金負債が4,843千円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、2,592,327千円となり、前連結会計年度末に比べ69,112千円増加いたしました。これは主に配当金の支払いや自己株式の取得があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の72.7%から72.6%となりました。

なお、当社は、ECプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて282,703千円減少し、1,581,457千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は89,799千円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益161,915千円、減価償却費30,421千円、前受金の増加20,067千円、売上債権の減少1,584千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は119,353千円となりました。

これは主に株式会社フューチャーショップ及び新規設立の株式会社コマースコネクトにおける新機能等のソフトウェア開発に係る無形固定資産取得による支出35,177千円や株式会社PINESに対する子会社株式の取得による支出89,182千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は92,440千円となりました。

これは主に自己株式の取得による支出20,068千円や配当金の支払額70,458千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績予想につきましては、前期決算短信発表時(2025年5月14日)に公表しました通期業績予想数値より変更ありません。

通期における売上高は4,387百万円、営業利益は665百万円、経常利益は673百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は485百万円を予想しております。

当第1四半期累計期間における業績は、予想に比して順調に推移しております。

なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,864,160	1,581,457
売掛金及び契約資産	291,499	290,596
仕掛品	6,273	9,626
前払費用	92,624	92,958
預け金	18,598	51,126
その他	107,053	271,802
貸倒引当金	△1,141	△1,037
流動資産合計	2,379,069	2,296,530
固定資産		
有形固定資産	129,931	133,982
無形固定資産		
のれん	12,422	98,977
その他	280,337	292,420
無形固定資産合計	292,760	391,398
投資その他の資産		
投資有価証券	443,689	517,006
その他	227,816	209,211
貸倒引当金	△1,744	△2,074
投資その他の資産合計	669,761	724,142
固定資産合計	1,092,453	1,249,524
資産合計	3,471,522	3,546,055

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	36,240	38,154
短期借入金	48,956	49,781
前受金	421,586	441,653
未払法人税等	120,336	64,187
その他	225,448	259,665
流動負債合計	852,566	853,441
固定負債		
長期借入金	5,482	4,768
繰延税金負債	15,152	19,995
資産除去債務	52,880	54,330
その他	22,225	21,191
固定負債合計	95,740	100,285
負債合計	948,307	953,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,400	210,400
資本剰余金	160,400	160,400
利益剰余金	2,035,765	2,057,646
自己株式	△57,243	△77,192
株主資本合計	2,349,322	2,351,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173,893	224,101
その他の包括利益累計額合計	173,893	224,101
非支配株主持分	-	16,972
純資産合計	2,523,215	2,592,327
負債純資産合計	3,471,522	3,546,055

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	898,956	910,975
売上原価	398,023	386,984
売上総利益	500,933	523,991
販売費及び一般管理費	346,244	393,204
営業利益	154,688	130,786
営業外収益		
受取利息	8	11
為替差益	13,856	18,944
受取手数料	-	11,849
その他	2,433	898
営業外収益合計	16,298	31,703
営業外費用		
支払利息	47	309
持分法による投資損失	63,149	-
その他	423	264
営業外費用合計	63,619	574
経常利益	107,367	161,915
税金等調整前四半期純利益	107,367	161,915
法人税、住民税及び事業税	52,369	62,735
法人税等調整額	14,398	6,128
法人税等合計	66,768	68,864
四半期純利益	40,599	93,051
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,599	93,051

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	40,599	93,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,916	50,208
その他の包括利益合計	△4,916	50,208
四半期包括利益	35,682	143,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,682	143,259

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	107,367	161,915
減価償却費	28,954	30,421
のれん償却額	-	1,129
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△817	220
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,881	-
受取利息及び受取配当金	△9	△11
支払利息	47	309
持分法による投資損益(△は益)	63,149	-
為替差損益(△は益)	△13,969	△18,890
売上債権の増減額(△は増加)	22,964	1,584
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,228	△3,352
前払費用の増減額(△は増加)	3,238	15,733
仕入債務の増減額(△は減少)	180	422
前受金の増減額(△は減少)	7,981	20,067
預け金の増減額(△は増加)	230	△32,528
その他	88,195	△147,316
小計	303,859	29,704
利息及び配当金の受取額	9	11
利息の支払額	△47	△309
法人税等の支払額	△175,264	△119,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,556	△89,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△193	△2,788
無形固定資産の取得による支出	△26,982	△35,177
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△89,182
敷金及び保証金の回収による収入	-	7,540
その他	6	254
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,169	△119,353
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△300
長期借入金の返済による支出	-	△714
リース債務の返済による支出	△903	△899
自己株式の取得による支出	-	△20,068
配当金の支払額	△77,644	△70,458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,547	△92,440
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,969	18,890
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36,808	△282,703
現金及び現金同等物の期首残高	1,733,879	1,864,160
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,770,688	1,581,457

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社は、2025年4月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式25,100株の取得を行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が19,949千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が77,192千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、ECプラットフォーム事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。